

わたしの声をきいて

シリーズ 全 5 巻



出版社
より

「わたしの声をきいて」は、皆さんの身近にいるさまざまな状況にある子どもたちのことを、子どもたち自身の「声」の形で紹介する児童書シリーズです。

他者を理解することの大切さや、どんな状況の子どもにも等しく教育を受け、子どもらしい生活を送る権利があることを伝えるために編まれた全5巻。

福祉の専門書出版ならではの監修者の協力を得て、いま子どもたちに届けたい思いをやさしい絵本にしました。

みんなに知ってほしい さまざまな状況にある ぼく・わたしたちのこと

ポイント 1

小学校低学年から

すべての漢字にルビをふっているの
で、絵本として子どもが楽しく読めます。



「生活」や「道徳」の 授業で使いやすい

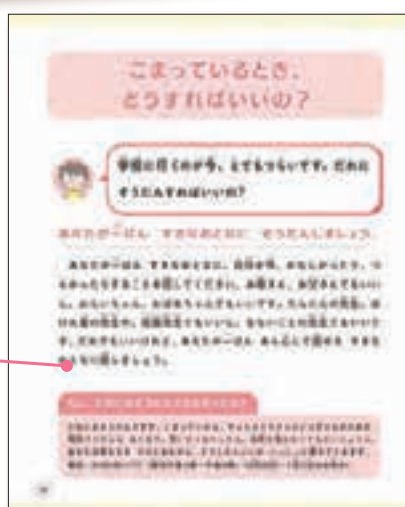
「生活」や「道徳」の授業で使い
やすいように、子どもへの解説や問
いかけのコーナーを設けました。

ポイント 3

ポイント 2

1冊に3つのストーリー

さまざまな状況におかれている子ども
たちの話を、本人の「声」で紹介します。



まわりの子どもにも！ 本人にも！

困ったときにどうすればよいかを、子
どもたちに向けて示しています。

ポイント 4

ポイント 5

先生にも！ 保護者にも！

大人向けの情報ページを設けました。子
どもたちに伝える際に役立ちます。

ポイント 6

相談機関などの情報も掲載

当事者の子どもが困っているときの相談
先がわかるようになっています。



わたしの声をきいて シリーズ 全 5 巻

- AB判・図書館用堅牢本・各32～36ページ
- 2025年5月発行
- 定価各3,520円（本体3,200円＋税10%）
- 対象：小学校低学年から
- 揃定価17,600円（本体16,000円＋税10%）

大人向け
ページ付き



ISBN978-4-8243-0236-6

1 外国にルーツのある子どもが知ってほしいこと

監修 吉富志津代（武庫川女子大学教授）

日本国外にルーツのある子どもが増えています。言葉や文化の違いで親子ともに困ったり、周りからの視線につらい思いをしたりする一方で、自分のルーツの国に誇りをもっている、話を聞いてほしいなど、特有の状況にある子どもたちの思いを本人の「声」でわかりやすく伝えます。

- ネパールから来た スニタのお話
- フィリピンから来た ジュンのお話
- ペルーから来た ホルへのお話



ISBN978-4-8243-0237-3

2 学校に行くのがつらい子どもの気持ち

不登校・登校しぶり

監修 石井しこう（不登校ジャーナリスト）

小・中学校における不登校の子ども数は急増しており、2023年度も過去最多を更新しました。本書では、さまざまな理由で学校に行けない、行くのがつらい3人の子どものリアルな「声」を紹介し、不登校・登校しぶりある子どもについて理解を深めます。

- じゅぎょうがつらくてほけん室にいる りくとのお話
- お友だちとあそぶのがうまくいなくてつらい るいのお話
- うちですごしている ゆめのお話



ISBN978-4-8243-0238-0

3 家族のお世話をしている子どもの本当の気持ち

ヤングケアラー

監修 野尻紀恵（日本福祉大学教授）

ヤングケアラーの多くは、自分や家族が抱える課題を誰にどのように相談すればよいのかわかりません。支援が必要な状況でも、外からは課題が見えにくいヤングケアラーについて、本人の「声」を紹介し、周囲の理解を促すことで、本人が「たすけて」と言えることを目指します。

- 弟と妹のお世わをしている りこのお話
- おばあちゃんのお世わをしている こうたのお話
- お母さんのお世わをしている ゆうとのお話



ISBN978-4-8243-0239-7

4 病気や障害のある兄弟姉妹がいる子どもが思っていること きょうだい児

監修 藤木和子（弁護士）、柳田めぐみ（ソーシャルワーカー）

きょうだい児とは、病気や障害のある子どもの兄弟姉妹のことです。親の意識が病気や障害のある子どもに向いてしまうため、自分を見てもらえないさみしさや、友達に家族のことを話せないといった悩みを抱えることも。本書では、きょうだい児の思いを「声」の形で伝えます。

- お兄ちゃんとのちがいにとまどう れんのお話
- 妹のことでこまっている みなのお話
- 心ばいされてモヤモヤする りんのお話



ISBN978-4-8243-0240-3

5 医療的ケアが必要な子どもの気持ち

監修 一般社団法人日本医療的ケア看護職員支援協会

近年、医療的ケアを必要とする子どもが増えています。本書では、1型糖尿病や、身体の障害、コミュニケーションの障害などとともに生きる3人の子どもの「声」を紹介します。医療的ケアを使う生活の様子や、困りごと、楽しみにしていることなどを、わかりやすく伝えます。

- 1がたとうによびょうの かなのお話
- 気かん切かいをしてこきゅうをしている たいちのお話
- 人工こきゅうきをつかっている しんじのお話

2025年5月発売

「シリーズわたしの声をきいて」全5巻セット（ケース入り） 定価 本体16,000円+税 AB判 ISBN978-4-8243-0245-8		〈取扱店（番線印）〉
	セット	
① 外国にルーツのある子どもが知ってほしいこと 定価 本体3,200円+税 AB判・32頁 ISBN978-4-8243-0236-6	冊	
② 学校に行くのがつらい子どもの気持ち 不登校・登校しぶり 定価 本体3,200円+税 AB判・36頁 ISBN978-4-8243-0237-3	冊	
③ 家族のお世話をしている子どもの本当の気持ち ヤングケアラー 定価 本体3,200円+税 AB判・36頁 ISBN978-4-8243-0238-0	冊	
④ 病気や障害のある兄弟姉妹がいる子どもが思っていること きょうだい児 定価 本体3,200円+税 AB判・32頁 ISBN978-4-8243-0239-7	冊	〈学校・図書館名〉
⑤ 医療的ケアが必要な子どもの気持ち 定価 本体3,200円+税 AB判・36頁 ISBN978-4-8243-0240-3	冊	

中央法規出版 **FAX 03-3837-8035**

〒110-0016 東京都台東区台東3-29-1
https://www.chuohoki.co.jp/ TEL03-6387-3196（代表）

中央法規
Chuohoki Publishing Co., Ltd.